

全体を貫く基本的な概念

家庭で大切にしたいこと

家庭には、我が子に「こんな子に育ってほしい」という保護者の願いや教育方針があると思います。子どもの成長の過程は、保護者にとって喜びや感動をもたらします。同時に、時には我が子の成長や発達に関する悩みや不安が生じることもあるかもしれません。「我が子は、これでいいのかな?」「他の家庭ではどうしているのだろうか?」など、比較の対象や基準を求めたくなることもあるでしょう。

しかし、子どもの成長・発達には、個人差があります。子どものありのままの姿を受け止め、焦らず、ゆったりと見守りたいものです。

子どもは「自分は愛されている、守られている。」と実感することから人への信頼感を育てていきます。日々の、身近な大人の接し方や考え方が子どもの将来に影響します。子どもが健やかに成長していけるよう、大人がしっかりと支え見守りながら自立を促すとともに、その子どものよさや可能性を見付け、大切に伸ばしていきましょう。



港区の取組

幼児教育の充実と家庭との連携

港区では、幼児教育の推進理念を

幼児の生活に 豊かな学びを保障する

とし、幼児教育の充実及び小学校教育への円滑な接続を図るとともに、教員・保育士の資質及び専門性の向上を図っています。

幼児教育の充実には家庭教育力の向上も重要であることから、下記の2点を家庭に配布し、保護者会や学級懇談会などで使用し、園と家庭の連携を図っています。



リーフレット



【内容】
5歳児の保護者向け

小学校生活に向けて家庭で大切にしていたきたいことをまとめ、リーフレットにして配布しています。

家庭で大切にしたいことハンドブック



【内容】
3、4歳児の保護者向け

家庭で大切にしていたきたいことをまとめ、ハンドブックとして配布しています。



※上記のリーフレット等は港区役所ホームページでご覧いただけます。

港区ホームページ > 子ども・家庭・教育 > 学校・幼稚園・教育 > 幼児教育